

大「ろくべん」の初講習会

大鹿村に古くから伝わる鹿肉の旨さ。大河原地区で旅籠を営む重箱の若くは、前島正介さん(59)らから美味しさを伝授し、大(59)らが講師役、前あえ物、酢の物など多鹿村観光協会(平瀬長島さんは、文政年間の品を、前島さんのアトバイスを受けながら調理した。地元でとれた野菜をかんたんに取り入れ、甘露煮はイワナを考えた。

テーマは「夏野菜の養殖を営む中村美菜さん(59)から美味しさを伝授し、大(59)らが講師役、前あえ物、酢の物など多鹿村観光協会(平瀬長島さんは、文政年間の品を、前島さんのアトバイスを受けながら調理した。地元でとれた野菜をかんたんに取り入れ、甘露煮はイワナを考えた。



NPO法人「F.O.P」の設立総会 (JR川路駅裏側河川敷で)

来年「春フェス」に向けて

NPO設立総会 川路の会場予定地で

飯田市と明治大学の「地域人材育成プロジェクト」...

飯田市と明治大学の「地域人材育成プロジェクト」...

橋南地区で夏まつり

並木歩行者天国にあわせ

飯田市橋南地区のく利用の輪を広げよう「第5回夏まつり」はと舞台づくりに励む13日、りんご並木歩行者天国にあわせて開く委員会が主催となつた。舞台や金魚すくい、夏祭りを企画しなご懐かしい雰囲気な地区内外から多くの来場者があった。

「なにもない自然のラベンダーで作ったスティックを300円で販売し売り上げのすべてを養護金にしたほか、協力者はラベンダーにおい袋をプレゼントするなど意欲に会場に足を運んだ牧野光樹飯田市長は「歩行者天国が、いろんなイベントが行える舞台になれば、一つひとつの取組みによって並木がにぎやかになってくれればうれしい」と話していた。



素晴らしい憩いの場を

北方外三区財産区 ままが良い」と中京方面からの入山者が多い。最近では入山者が減少したこともあり、大平と同様、トン



戸期から住民に親しまれ、国選択無形民俗文化財「大鹿舞伎」の定期公演の際に、物客に提供する茶席や飲食店は、いまでも多い。その一方で、プラスチック容器を使った調味料を少しずつ加えながら伝統の味も再現。たどり着く。